大阪公立大学大学院農学研究科

博士前期課程学生募集要項

2027年度春入学

（一　般　選　抜
社会人特別選抜
外国人留学生特別選抜）

2026年度秋入学

（外国人留学生特別選抜）

入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、
以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/

2026年4月

大阪公立大学

目　次

農学研究科アドミッション・ポリシー…… 1

Ⅰ　一般選抜 …… 3

Ⅱ　社会人特別選抜 …… 13

Ⅲ　外国人留学生特別選抜 …… 22

Ⅳ　全選抜共通項目 …… 33

農学研究科概要 …… 38

試験場案内図

交通アクセス

【出願書類】

・入学願書（一般選抜）
・入学願書（社会人特別選抜）
・入学願書（外国人留学生特別選抜）
・写真票
・志望理由書（一般選抜、社会人特別選抜）
・履歴書（外国人留学生特別選抜）

【出願資格審査書類】

・出願資格審査申請書（様式１）
・学修成果報告書（様式２）

【社会人出願協議申請手続書類】

・出願協議申請書
・履歴書
・受講計画及び研究希望調書
・出願協議申請承諾書
・出願協議結果報告書

【外国人留学生特別選抜書類（英文）】

・入学願書
・写真票
・出願資格審査申請書（履歴書含む）
・学修成果報告書

農学研究科アドミッション・ポリシー

今日、私たちは国内外で多くの課題に直面している。世界的な課題としては持続可能なエネルギー、資源及び食料の確保や異常気象に象徴される地球環境の悪化への対応などが挙げられる。国内に目を向ければ都市環境問題、食品ロス、健康寿命の延伸などの問題がある。こうした課題の解決に農学という学問領域は広範囲にわたり貢献できる。また、国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の達成においても農学分野の教育研究は重要な役割を果たすことが期待できる。一方で現在の社会の変革において大学院は、「知のプロフェッショナル」の育成を中心的に担うことが期待されている（「第 4 次大学院教育振興施策要綱」策定の方向性より）。そこで農学研究科では、国内外で求められている持続可能な社会を実現するために農学関連分野に関する高い見識と深い洞察力を有した人材を養成することを教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、農学研究科では次のような資質と能力、意欲を持った学生を求めている。

1. 農学について深い関心と理解がある人
2. 論理的な思考力と自ら学ぶ探求心を備えている人
3. 専攻する学問分野の基礎的能力と英語について十分な能力を身に付けている人

博士前期課程

応用生物科学専攻アドミッション・ポリシー

応用生物科学専攻では、生物の多様な潜在能力を人類の生活に役立てることを目的とした教育を行い、食料や資源、有用物質の生産、確保あるいは環境保全などに生物科学を活用し持続可能な社会の構築に貢献するための知識を修得させる。分子生物学に代表される遺伝子レベルの知識からフィールド科学までの幅広い範囲での知識に加え、データ科学にも重点を置く教育を行い、社会の多方面で活躍できる人材の養成を教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、次のような資質と能力、意欲を持った学生を応用生物科学専攻では求めている。

1. 多様な生物の仕組みを遺伝子、細胞から個体レベルの多方面から理解するための基礎的な能力を持ち、応用生物科学分野の発展に貢献する意欲を有する人
2. 応用生物科学に関する多様な研究領域の課題解決のための仮説を立て、その検証を実験的に行うことのできる人
3. 研究倫理ならびに社会における研究成果の適切な取り扱いを身に付けられる人

以上に基づき、次の 1〜3 の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 生物の持つ多様な性質を多角的な視野から理解するための幅広い基礎的ならびに専門的学力を身に付けた人
2. 自ら仮説を立てその検証を実験的に行うための創造力や論理的思考力を身に付けた人
3. 円滑なコミュニケーションを遂行する能力と、英語についての十分な能力を身に付けた人

生命機能化学専攻アドミッション・ポリシー

生命機能化学専攻では、生物の持つ多彩な生命現象の解明と生物の持つ多様な生命機能の利用を目指し、化学を基盤とするバイオサイエンス・バイオテクノロジーに関する教育研究を行うことで、生命機能化学における先端的知識・技能及び研究倫理を身に付け、社会の多方面で活躍できる人材の養成を教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、次のような資質と能力、意欲を持った学生を生命機能化学専攻では求めている。

1. 化学を基盤とするバイオサイエンス・バイオテクノロジーを学び、現代社会における諸問題解決に貢献する意欲を有する人
2. 先端化、多様化している生命機能化学の研究領域に関して仮説を立て、その検証を実験的に行うことのできる人
3. 研究倫理ならびに社会における研究成果の適切な取り扱いを身に付けられる人

以上に基づき、次の 1〜3 の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 様々な生命体が持つ多様な機能を分子、細胞、個体レベルで理解するための広範な基礎的ならびに専門的学力を身に付けた人
2. 自ら仮説を立てその検証を実験的に行うための創造力や論理的思考力を身に付けた人
3. 円滑なコミュニケーションを遂行する能力と、英語についての十分な能力を身に付けた人

緑地環境科学専攻アドミッション・ポリシー

緑地環境科学専攻は、人間活動も含めた生態系の中で環境や生物群における様々な現象や相互作用によって形成されるエコシステムを解明し、地域の抱える多様な環境問題に対処するためのリージョナルサイエンスに基づく科学的知識と技術についての教育研究を行い、緑地環境科学の発展に寄与できる人材の養成を教育研究の理念としている。

このような教育研究の理念の達成・実現に向けて、次のような資質と能力、意欲を持った学生を緑地環境科学専攻では求めている。

1. 都市及び都市圏の持続的発展に寄与する緑地環境の保全と創成について深い関心と理解があり、社会の発展に貢献する意欲を有する人
2. 先端化、多様化している緑地環境科学の研究領域に関して仮説を立て、その検証を実践できる人
3. 研究倫理ならびに社会における研究成果の適切な取り扱いを身に付けられる人

以上に基づき、次の 1〜3 の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 大気、土、水、生物といった環境要素と生態系や人間生活との関わりを理解するための広範な基礎学力ならびに専門的学力を身に付けた人
2. 自ら仮説を立てその検証を実践するための創造力や論理的思考力を身に付けた人
3. 円滑なコミュニケーションを遂行する能力と、英語についての十分な能力を身に付けた人

一 般 選 抜 学 生 募 集 要 項

〔１〕募集人員

専攻名	募集人員 （第１次募集・第２次募集）
応用生物科学専攻	30 名
生命機能化学専攻	38 名
緑地環境科学専攻	22 名

〔２〕出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

(1) 我が国の大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者

(2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(5) 我が国において、外国の大学の課程 (*1) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*1 その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。

(6) 外国の大学その他の外国の学校 (*2) において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること (*3) により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。

(7) 専修学校の専門課程 (*4) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*4 修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）

(9) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（いわゆる飛び級）

a. 我が国の大学に 3 年以上在学した者及び 2027 年 3 月 31 日までに大学に 3 年以上在学する見込みの者

b. 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者

c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

d. 我が国において、外国の大学の課程 (*5) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*5 その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。

（10）本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

（11）本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】

上記（9）、（10）、（11）による志願者は、事前に「〔３〕出願資格審査」による資格認定手続が必要です。

なお、出願資格（9）a の「所定の単位」とは、3 年次終了時点で 4 年次開講の必修科目（卒業研究を含む）を除く卒業に必要な単位です。

〔３〕出願資格審査

出願資格（9）、（10）、（11）による志願者は、出願前に次により出願資格審査を受けてください。出願資格審査を受けようとする者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

1　受付期間等

受付期間	【第 1 次募集】2026 年 6 月 2 日（火）～ 6 月 4 日（木）必着 【第 2 次募集】2026 年 11 月 2 日（月）～11 月 5 日（木）必着 簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。
送付先（問合せ先）	〒599-8531　大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）Tel：072-254-8319 ※封筒の表には「農学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。

上記受付期間内の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。**

2　提出書類

	提出書類
出願資格 （9）a	1. 出願資格審査申請書（様式１） 2. 在学証明書 3. 成績証明書 ＊履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。 ＊大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ＊高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 4. 履修要項
出願資格 （9）b、c、d	1. 出願資格審査申請書（様式１） 2. 修了証明書又は修了見込証明書 3. 成績証明書 ＊履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。 ＊大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ＊高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 4. 出身大学等の授業内容がわかる資料 5. 学修成果報告書（様式２）
出願資格 （10）、（11）	1. 出願資格審査申請書（様式１） 2. 卒業（修了）証明書 3. 成績証明書 ＊履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。

	＊大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ＊高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 4. 学修成果報告書（様式２）

【注意事項】

・**各証明書は、必ず原本を提出してください。コピー不可。**
　また、Web サイトからダウンロード（印刷）した証明書は不可。
・様式１及び様式２については、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。
・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

３　出願資格審査の結果

審査の結果は、出願期間前に本人あて文書により通知します。

〔４〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

出願にあたっては、事前に指導を希望する教員と相談してください。

第１次募集で定員を充足した場合は、第２次募集は実施しません。第２次募集の実施の有無については、必ず出願前（2026 年 11 月以降）に入試課又は本学 Web サイト等でご確認ください。

１　出願期間

	項目	期間
第１次募集	インターネット出願登録期間	2026 年７月３日（金）10 時～７月 16 日（木）17 時
	出願に必要な書類提出期間	2026 年７月 10 日（金）～７月 16 日（木）（７月 16 日消印分まで有効） ※簡易書留で郵送してください。
第２次募集	インターネット出願登録期間	2026 年 11 月 20 日（金）10 時～11 月 26 日（木）17 時
	出願に必要な書類提出期間	2026 年 11 月 24 日（火）～11 月 26 日（木）（11 月 26 日消印分まで有効） ※簡易書留で郵送してください。

（注）海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

上記書類提出期間内の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟３階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。**

2　出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

step 1	●事前準備	
	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び @omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・P.7「〔4〕出願手続　4 出願書類等」を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後インターネット出願サイトから出力できます。

▼

step 2	●ポータルサイトにアクセス
	・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。 ※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2026 年 11 月又は 2027 年 5 月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。 本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/

▼

step 3	●出願登録
	・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

▼

step 4	●入学検定料等の支払い			
	・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）～（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（P.7「〔4〕出願手続　3 入学検定料等の支払方法」参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。			
	(1)	(2)	(3)	(4)
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	インターネットバンキング

▼

step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷
	・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。

▼

step 6	●必要書類の郵送、提出 ・出願書類を簡易書留により郵送（消印有効）してください。 （P.7「〔４〕出願手続　４出願書類等」参照） ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に出願書類の提出がなければ、出願を受理しません。 （P.5「〔４〕出願手続　１出願期間」参照）

3　入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　30,000 円
・支払手数料　990 円

支払方法は、次の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
⑴ クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
⑵ コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート （注）支払方法は、現金のみです。
⑶ ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
⑷ インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4　出願書類等

・志願者は出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を**全てそろえて書類提出期間内に提出**してください。
・〔３〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。
・本研究科所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
・『出願確認票』及び『宛名ラベル』は、**入学検定料等の支払い完了後にインターネット出願サイトから印刷可能**となります。
・出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

出願書類等		作成方法等
1	出願確認票 （大学提出用）	・A4 用紙に片面で印刷してください。
2	入学願書	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・３ヶ月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真データを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。
3	写真票	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・３ヶ月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真データを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。

4	志望理由書	・本研究科所定の様式を使用してください。
5	卒業（修了）証明書 又は同見込証明書 （出願資格を証明する書類） **＊原本（コピー不可）**	・出身大学の学長又は学部長等が発行したもの。 ・外国において、学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者は、学位取得（見込み）が明記されているもの。出身学校において、卒業証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方を提出してください。 ・出願資格（2）に該当する者は、学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書。 ・Web サイトよりダウンロード（印刷）した証明書は不可。
6	成績証明書 **＊原本（コピー不可）**	・履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ・高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ・Web サイトよりダウンロード（印刷）した証明書は不可。
7	TOEIC® L&R 又は TOEFL iBT® いずれかのスコア証明書	【有効なスコア証明書】 ・以下のいずれかのスコア証明書を提出してください。提出されたスコア証明書は返却しません。 1．TOEIC® Listening & Reading 公開テストの TOEIC® Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（公式認定証） ➢ TOEIC 申込サイトから Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）の PDF をダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。 ＊QR コードから完全性、真正性の確認ができないものは不可。 ただし、日本国外で受験したものは、受験者本人あてに送付された紙媒体の Official Score Certificate の原本。 2．TOEFL iBT®テストの Test Taker Score Report ➢ ETS アカウントからスコア PDF をダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。 ＊本研究科で真正性の確認を行います。 ＊Test Date スコアのうち 0-120 スコアのみを出願スコアとして利用します。 （1-6 スコア〈バンドスコア方式〉及び MyBest®スコアは利用しません。） 【有効な受験期間】 第 1 次募集：2024 年 8 月以降 第 2 次募集：2024 年 12 月以降 【提出方法】 **出願時**に提出してください。 出願時に提出したスコア証明書の差し替えは認めません。 有効なスコア証明書の発行が間に合わない場合は、オンライン上で表示されるスコアを画面コピーし、A4 用紙に印刷したものを**仮提出**することを認めます。 ただし、仮提出したスコアの有効な証明書（紙媒体の場合は原本のみ有効）を以下の期日までに提出してください（郵送可）。提出がない場合は、英語の成績は 0 点となります。 第 1 次募集：2026 年 8 月 6 日（木）必着 第 2 次募集：2026 年 12 月 21 日（月）必着 【注意事項】 ・団体特別受験制度によるスコア証明書は不可。 ・自宅受験等のスコア証明書は不可。 ・ETS から直接本学へ送付されるスコア証明書は不可。

8	宛名ラベル	・A4 用紙に印刷し、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。 ・日本国外（海外）から発送する者は宛名ラベルを使用せず、以下の宛先に送付してください。 Osaka Metropolitan University, Admissions Office 3F, Building A3, 1-1 Gakuen-cho, Naka-ku, Sakai, Osaka 599-8531, Japan

【注意事項】

・出願手続後は、記載事項の変更を認めません。

・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。＊原本（コピー不可）

・出願書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を A4 用紙を使用し添付してください。

5　出願についての注意

(1)　P.5「〔４〕出願手続　１出願期間」内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。

(2)　志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel：072-254-8319）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

(3)　出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。

(4)　出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

(5)　出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

(6)　既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○ 返還可能な事由

①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

②出願書類が不備等により受理されなかった場合

③重複して入学検定料を払い込みした場合

④国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注)①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から１か月以内に入試課に問い合わせてください。
④については、入学後に返還します。

6　受験票等について

出願手続を完了した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験票」と「受験上の注意」に関するお知らせのメールを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、**受験票を A4 サイズ白の用紙に各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。**試験日２週間前になってもメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課へ問い合わせてください。

（Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-agriculture@omu.ac.jp）

7　受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。（Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。）

〔５〕試験日時及び場所

【第１次募集】

試験期日	試験時間	試験科目	試験場所
2026 年 8 月 18 日（火）	13 時 00 分～15 時 00 分	専門試験科目	B11 棟
2026 年 8 月 19 日（水）	10 時 00 分開始	口頭試問	B11 棟 C17 棟

※試験に関する詳細は、試験当日 9 時に B11 棟受験者入口側掲示板（試験場案内図参照）に掲示します。

〈予備日〉自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	試験予備日	
（1 日目） 2026 年 8 月 18 日（火）	2026 年 8 月 21 日（金） 2026 年 8 月 22 日（土）	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも左記予備日に試験を実施します。
（2 日目） 2026 年 8 月 19 日（水）	2026 年 8 月 22 日（土）	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記予備日に 2 日目の試験を実施します。

自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。《https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/》

【第２次募集】

試験期日	試験時間	試験科目	試験場所
2026 年 12 月 26 日（土）	13 時 00 分～15 時 00 分	専門試験科目	B11 棟
2026 年 12 月 27 日（日）	10 時 00 分開始	口頭試問	B11 棟 C17 棟

※試験に関する詳細は、試験当日 9 時に B11 棟受験者入口側掲示板（試験場案内図参照）に掲示します。

〈予備日〉自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	試験予備日	
（1 日目） 2026 年 12 月 26 日（土）	2027 年 1 月 9 日（土） 2027 年 1 月 10 日（日）	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも左記予備日に試験を実施します。
（2 日目） 2026 年 12 月 27 日（日）	2027 年 1 月 10 日（日）	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記予備日に 2 日目の試験を実施します。

自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。《https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/》

〔６〕入学者選考方法

学力試験（筆答試験及び口頭試問）、英語（TOEIC 又は TOEFL の成績を利用）、出願書類などに基づいて、総合判定します。

1　筆答試験

専門試験科目――　専攻別に次表のとおり行います。

【応用生物科学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の 10 科目の中から 1 科目を選択］
基礎応用生物科学 （植物生理学[光合成、養水分の利用等]、遺伝学[遺伝子、遺伝地図等]、生化学[酵素、生体分子の代謝等]等に関する基礎的な知識を問う） 参考図書 ①エッセンシャル植物生理学 農学系のための基礎（講談社） ②Essential 細胞生物学 原書第 5 版（南江堂） ③エッセンシャル遺伝学・ゲノム科学 原著第 7 版（化学同人） ④ヴォート基礎生化学 第 5 版（東京化学同人）	植物分子育種学 機能ゲノム科学 細胞分子生物学 代謝機能学 植物栄養学 植物病理学 遺伝育種学 食料安全科学 園芸生産学 栽培管理学

【生命機能化学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の 8 科目の中から 1 科目を選択］
基礎生命機能化学 （生化学、分子生物学、微生物学、有機化学、酵素化学、分析化学等に関する基礎的な知識を問う）	栄養化学 応用微生物学 生物資源化学 食品化学 天然物化学 発酵生理学 有機合成化学 生物物理化学

【緑地環境科学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の 9 科目の中から 1 科目を選択］　　（ ）内はキーワード
緑地環境科学基礎 （生態学、地域環境工学、農業環境工学、ランドスケープ科学などに関する基礎的な学力を問う）	生態気象学（熱・微量気体の輸送、気象、気候改変と気候変動） 生物環境調節学（植物の環境応答、生物と環境の相互影響、バイオマス利用） 土環境学（地盤工学、緑化基盤整備、環境施設工学） 水環境学（水循環、水質、流域・栽培水管理、水と土） 生産環境学（計測工学、生物生産工学、生産環境管理学、生産環境システム学） 緑地計画学（景観計画、緑地計画、公園計画・設計） 緑地保全学（緑地保全、緑化、植生回復） 地域生態学（地域環境マネージメント、地域生態との調和） 環境動物昆虫学（昆虫の系統分類、昆虫の生理生態、動物生態、生物多様性保全）

2　英語の成績評価

TOEIC® Listening & Reading 公開テスト又は TOEFL iBT®テストの成績に基づいて行います。

3　口頭試問

詳細は試験場において掲示します。

〔7〕合格者発表

1　合格者発表

	第 1 次募集	第 2 次募集
発表日時	2026 年 9 月 4 日（金）10 時	2027 年 1 月 25 日（月）10 時
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/	

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。
Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10 時から合格者発表日を含む 7 日目の 17 時までです。
なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2　合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。
なお、発送は日本国内の住所に限ります。

【注意事項】

出願資格（9）により本研究科に入学を希望する者のうち、「外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者」以外の者は、仮合格者とします。仮合格者は、3 年次修了までの成績を記載した証明書を 2027 年 2 月 25 日（木）までに入試課へ郵送（簡易書留）又は持参してください。（郵送の場合は期日必着。大阪公立大学農学部在学者は不要。）
上記証明書による最終成績審査に合格した者を、正式合格者とします。それ以外の者は、不合格者です。
正式合格者の発表は、2027 年 3 月 9 日（火）10 時に本学 Web サイトに掲載するとともに、本人あてに通知します。

※『全選抜共通項目』（P.33～）も必ず確認してください。

社会人特別選抜学生募集要項

〔１〕募集人員

専攻名	募集人員
応用生物科学専攻	若干名
生命機能化学専攻	若干名
緑地環境科学専攻	若干名

〔２〕出願資格

各種の試験研究機関、教育機関及び民間企業等に原則として 1 年以上正規の職員・社員として勤務する研究者、技術者、教員であって、入学後も引き続きその身分を有し、所属する機関の長の承諾を受けた者で、次の各号のいずれかに該当する者。

(1) 我が国の大学を卒業した者

(2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者

(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

(5) 我が国において、外国の大学の課程 (*1) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

*1 その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。

(6) 外国の大学その他の外国の学校 (*2) において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること (*3) により、学士の学位に相当する学位を授与された者

*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。

(7) 専修学校の専門課程 (*4) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

*4 修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）

(9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

(10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】

上記（9)、(10）による志願者は、事前に「〔４〕出願資格審査」による資格認定手続が必要です。

〔３〕研究課題

志願者の入学後の研究課題について出願協議を行いますので、出願申請に当たり、本研究科の専攻の内容等を参考に、研究課題について希望を決めてください。

〔４〕出願のための協議手続及び出願資格審査

出願協議を行いますので、志願者は、下記（a）～（f）の書類を提出してください。
なお、出願資格（9)、(10）による志願者は、出願資格審査も併せて行いますので、下記（g）～（i）の書類も提出してください。出願資格審査を受けようとする者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

1　受付期間等

受付期間	2026 年 9 月 29 日（火）～10 月 1 日（木）必着 簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。
送付先（問合せ先）	〒599-8531　大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）Tel：072-254-8319 ※封筒の表には「農学研究科出願協議手続書類在中」と朱書きしてください。

上記受付期間内の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。**

2　提出書類

（a）出願協議申請書（本研究科所定の様式）
（b）履歴書（本研究科所定の様式）
（c）卒業（修了）証明書（出願資格を証明する書類）
出願資格（2）に該当する者は、学位授与証明書
＊外国において学士の学位を授与された者は、学位取得が明記されているもの。出身学校において、卒業証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方を提出してください。
（d）受講計画及び研究希望調書（本研究科所定の様式）
（e）出願協議申請承諾書（本研究科所定の様式）
（f）出願協議結果報告書（本研究科所定の様式）
（g）出願資格審査申請書（様式１）（出願資格（9)、(10）による志願者のみ）
（h）学修成果報告書（様式２）（出願資格（9)、(10）による志願者のみ）
（i）成績証明書（出願資格（9)、(10）による志願者のみ）
＊履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。
＊大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。
＊高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。

【注意事項】
・**各証明書は、必ず原本を提出してください。コピー不可。**
また、Web サイトからダウンロード（印刷）した証明書は不可。
・本研究科所定の様式については、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。
・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

3　出願協議の結果及び出願資格審査の結果

審査の結果は、出願期間前に本人あて文書により通知します。

〔５〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1　出願期間

項目	期間
インターネット出願登録期間	2026 年 11 月 20 日（金）10 時～11 月 26 日（木）17 時
出願に必要な書類提出期間	2026 年 11 月 24 日（火）～11 月 26 日（木）（11 月 26 日消印分まで有効） ※簡易書留で郵送してください。

（注）海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。
必ず追跡ができる方法で送付してください。

上記書類提出期間内の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。**

2　出願方法

次の step 1 ～step 6 の手順で出願を行ってください。

step 1	●事前準備	
	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び @omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・P.16「〔５〕出願手続　４出願書類等」を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後インターネット出願サイトから出力できます。

▼

step 2	●ポータルサイトにアクセス ・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。 ※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2026 年 11 月又は 2027 年 5 月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。 本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/

▼

step 3	●出願登録 ・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

▼

step 4	●入学検定料等の支払い ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）～（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（P.16「〔５〕出願手続　３入学検定料等の支払方法」参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	インターネットバンキング

▼

step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷 ・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。

▼

step 6	●必要書類の郵送、提出 ・出願書類を簡易書留により郵送（消印有効）してください。 （P.16「〔５〕出願手続　４出願書類等」参照） ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に出願書類の提出がなければ、出願を受理しません。 （P.15「〔５〕出願手続　１出願期間」参照）

3　入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　30,000 円
・支払手数料　990 円

支払方法は、次の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート （注）支払方法は、現金のみです。
(3) ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4　出願書類等

・志願者は出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を**全てそろえて書類提出期間内に提出**してください。
・〔４〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。
・本研究科所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
・『出願確認票』及び『宛名ラベル』は、**入学検定料等の支払い完了後にインターネット出願サイトから印刷可能**となります。
・出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

出願書類等		作成方法等
1	出願確認票 （大学提出用）	・A4 用紙に片面で印刷してください。
2	入学願書	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・３ヶ月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真データを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。
3	写真票	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・３ヶ月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真データを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。
4	志望理由書	・本研究科所定の様式を使用してください。
5	成績証明書 **＊原本（コピー不可）**	・履修した科目の単位数、成績評価、成績評価基準を記入したもの。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ・高等専門学校出身者は本科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。 ・Web サイトよりダウンロード（印刷）した証明書は不可。
6	TOEIC® L&R 又は TOEFL iBT® いずれかのスコア証明書	【有効なスコア証明書】 ・以下のいずれかのスコア証明書を提出してください。提出されたスコア証明書は返却しません。 1．TOEIC® Listening & Reading 公開テストの TOEIC® Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（公式認定証） ➢ TOEIC 申込サイトから Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）の PDF をダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。 ＊QR コードから完全性、真正性の確認ができないものは不可。 ただし、日本国外で受験したものは、受験者本人あてに送付された紙媒体の Official Score Certificate の原本。 2．TOEFL iBT®テストの Test Taker Score Report ➢ ETS アカウントからスコア PDF をダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。 ＊本研究科で真正性の確認を行います。 ＊Test Date スコアのうち 0-120 スコアのみを出願スコアとして利用します。 （1-6 スコア〈バンドスコア方式〉及び MyBest®スコアは利用しません。） 【有効な受験期間】 2024 年 12 月以降 【提出方法】 **出願時**に提出してください。 出願時に提出したスコア証明書の差し替えは認めません。 有効なスコア証明書の発行が間に合わない場合は、オンライン上で表示されるスコアを画面コピーし、A4 用紙に印刷したものを**仮提出**することを認めます。 ただし、仮提出したスコアの有効な証明書（紙媒体の場合は原本のみ有効）を以下の期日までに提出してください（郵送可）。提出がない場合は、英語の成績は 0 点となります。 2026 年 12 月 21 日（月）必着 【注意事項】 ・団体特別受験制度によるスコア証明書は不可。 ・自宅受験等のスコア証明書は不可。 ・ETS から直接本学へ送付されるスコア証明書は不可。

7	宛名ラベル	・A4 用紙に印刷し、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。 ・日本国外（海外）から発送する者は宛名ラベルを使用せず、以下の宛先に送付してください。 Osaka Metropolitan University, Admissions Office 3F, Building A3, 1-1 Gakuen-cho, Naka-ku, Sakai, Osaka 599-8531, Japan

【注意事項】

・出願手続後は、記載事項の変更を認めません。

・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。＊原本（コピー不可）

・出願書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を A4 用紙を使用し添付してください。

5　出願についての注意

(1)　P.15「〔５〕出願手続　１出願期間」内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。

(2)　志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel：072-254-8319）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

(3)　出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。

(4)　出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

(5)　出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

(6)　既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○ 返還可能な事由

①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

②出願書類が不備等により受理されなかった場合

③重複して入学検定料を払い込みした場合

④国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注)①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から１か月以内に入試課に問い合わせてください。
④については、入学後に返還します。

6　受験票等について

出願手続を完了した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験票」と「受験上の注意」に関するお知らせのメールを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、**受験票を A4 サイズ白の用紙に各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。**試験日２週間前になってもメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課へ問い合わせてください。

（Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-agriculture@omu.ac.jp）

7　受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。（Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。）

〔６〕試験日時及び場所

試験期日	試験時間	試験科目	試験場所
2026 年 12 月 26 日（土）	13 時 00 分～15 時 00 分	専門試験科目	B11 棟
2026 年 12 月 27 日（日）	10 時 00 分開始	口頭試問	B11 棟 C17 棟

※試験に関する詳細は、試験当日 9 時に B11 棟受験者入口側掲示板（試験場案内図参照）に掲示します。

〈予備日〉自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	試験予備日	
（1 日目） 2026 年 12 月 26 日（土）	2027 年 1 月 9 日（土） 2027 年 1 月 10 日（日）	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも左記予備日に試験を実施します。
（2 日目） 2026 年 12 月 27 日（日）	2027 年 1 月 10 日（日）	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記予備日に 2 日目の試験を実施します。

自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。《https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/》

〔７〕入学者選考方法

学力試験（筆答試験及び口頭試問）、英語（TOEIC 又は TOEFL の成績を利用）、出願書類などに基づいて、総合判定します。

1　筆答試験

専門試験科目――― 専攻別に次表のとおり行います。

【応用生物科学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の 10 科目の中から 1 科目を選択］
基礎応用生物科学 （植物生理学[光合成、養水分の利用等]、遺伝学[遺伝子、遺伝地図等]、生化学[酵素、生体分子の代謝等]等に関する基礎的な知識を問う） 参考図書 ①エッセンシャル植物生理学 農学系のための基礎（講談社） ②Essential 細胞生物学 原書第 5 版（南江堂） ③エッセンシャル遺伝学・ゲノム科学 原著第 7 版（化学同人） ④ヴォート基礎生化学 第 5 版（東京化学同人）	植物分子育種学 機能ゲノム科学 細胞分子生物学 代謝機能学 植物栄養学 植物病理学 遺伝育種学 食料安全科学 園芸生産学 栽培管理学

【生命機能化学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の８科目の中から１科目を選択］
基礎生命機能化学 （生化学、分子生物学、微生物学、有機化学、酵素化学、分析化学等に関する基礎的な知識を問う）	栄養化学 応用微生物学 生物資源化学 食品化学 天然物化学 発酵生理学 有機合成化学 生物物理化学

【緑地環境科学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の９科目の中から１科目を選択］　　（ ）内はキーワード
緑地環境科学基礎 （生態学、地域環境工学、農業環境工学、ランドスケープ科学などに関する基礎的な学力を問う）	生態気象学（熱・微量気体の輸送、気象、気候改変と気候変動） 生物環境調節学（植物の環境応答、生物と環境の相互影響、バイオマス利用） 土環境学（地盤工学、緑化基盤整備、環境施設工学） 水環境学（水循環、水質、流域・栽培水管理、水と土） 生産環境学（計測工学、生物生産工学、生産環境管理学、生産環境システム学） 緑地計画学（景観計画、緑地計画、公園計画・設計） 緑地保全学（緑地保全、緑化、植生回復） 地域生態学（地域環境マネージメント、地域生態との調和） 環境動物昆虫学（昆虫の系統分類、昆虫の生理生態、動物生態、生物多様性保全）

2　英語の成績評価

TOEIC® Listening & Reading 公開テスト又は TOEFL iBT®テストの成績に基づいて行います。

3　口頭試問

詳細は試験場において掲示します。

〔８〕合格者発表

1　合格者発表

発表日時	2027 年 1 月 25 日（月）10 時
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。
Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10 時から合格者発表日を含む 7 日目の 17 時までです。
なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2　合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。
なお、発送は日本国内の住所に限ります。

※『全選抜共通項目』（P.33～）も必ず確認してください。

外国人留学生特別選抜学生募集要項

〔１〕募集人員

専攻名	2026 年度秋入学 募集人員	2027 年度春入学 募集人員
応用生物科学専攻	若干名	若干名
生命機能化学専攻	若干名	若干名
緑地環境科学専攻	若干名	若干名

〔２〕出願資格

日本国籍を有しない者で「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する者又は入学時までに「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ次の各号のいずれかに該当する者。なお、我が国の大学等を卒業又は卒業見込みの者においては、外国人留学生特別選抜制度により入学又は編入学した者に限る。

《2026 年度秋入学》

(1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

(2) 我が国の大学を卒業した者及び 2026 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者

(3) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2026 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

(5) 我が国において、外国の大学の課程 (*1) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

*1 その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。

(6) 外国の大学その他の外国の学校 (*2) において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること (*3) により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2026 年 9 月 30 日までに授与される見込みの者

*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。

(7) 専修学校の専門課程 (*4) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

*4 修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）

(9) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（いわゆる飛び級）

a. 我が国の大学に 3 年以上在学した者及び 2026 年 9 月 30 日までに大学に 3 年以上在学する見込みの者

b. 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了する見込みの者

c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

d. 我が国において、外国の大学の課程 (*5) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者

*5 その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。

(10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 9 月 30 日までに 22 歳に達する者

(11) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

《2027 年度春入学》

(1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(2) 我が国の大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者

(3) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(5) 我が国において、外国の大学の課程 (*1) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*1 その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。

(6) 外国の大学その他の外国の学校 (*2) において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること (*3) により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

*2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。

*3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。

(7) 専修学校の専門課程 (*4) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*4 修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年 2 月 7 日文部省告示第 5 号）

(9) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（いわゆる飛び級）

a. 我が国の大学に 3 年以上在学した者及び 2027 年 3 月 31 日までに大学に 3 年以上在学する見込みの者

b. 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者

c. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

d. 我が国において、外国の大学の課程 (*5) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

*5 その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。

(10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

(11) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】

(1)　上記（9)、(10)、(11）による志願者は、事前に「〔３〕出願資格審査」による資格認定手続が必要です。

(2)　「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、インターネット出願登録期間開始の２週間前までに入試課へご連絡ください。

〔３〕出願資格審査

出願資格（9)、(10)、(11）による志願者は、出願前に次により出願資格審査を受けてください。出願資格審査を受けようとする者は、書類を提出する前に指導を希望する教員に申し出てください。

1　受付期間等

受付期間	《2026 年度秋入学》2026 年６月２日（火）～６月４日（木）必着 《2027 年度春入学》2026 年９月 29 日（火）～10 月１日（木）必着 簡易書留・受付期間内必着で郵送してください。
送付先（問合せ先）	〒599-8531　大阪府堺市中区学園町１番１号 大阪公立大学 入試課（中百舌鳥キャンパス）Tel：072-254-8319 ※封筒の表には「農学研究科出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。

上記受付期間内の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟３階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出**し**てください。**

2　提出書類

	提出書類
出願資格 (9) a	1. 出願資格審査申請書（様式１） 2. 在学証明書 3. 成績証明書 ＊出身大学の学長等が発行し、履修した科目の単位数、成績評価を記入したもの。 ＊大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 4. 履修要項
出願資格 (9) b、c、d	1. 出願資格審査申請書（様式１） 2. 修了証明書又は修了見込証明書 3. 成績証明書 ＊出身大学の学長等が発行し、履修した科目の単位数、成績評価を記入したもの。 ＊大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 4. 出身大学等の授業内容がわかる資料 5. 学修成果報告書（様式２）
出願資格 (10)、(11)	1. 出願資格審査申請書（様式１） 2. 卒業（修了）証明書 3. 成績証明書 ＊出身大学の学長等が発行し、履修した科目の単位数、成績評価を記入したもの。 ＊大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 4. 学修成果報告書（様式２）

【注意事項】

・**各証明書は、必ず原本を提出してください。コピー不可。**
また、Web サイトからダウンロード（印刷）した証明書は不可。

・様式１及び様式２については、本学 Web サイトからダウンロードしてください。和文又は英文のいずれかの様式を使用してください。
・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。
・本研究科から追加書類の提出を求められた者は、速やかにその指示に従ってください。

3　出願資格審査の結果

審査の結果は、出願期間前に本人あて文書により通知します。

〔４〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。
出願にあたっては、事前に指導を希望する教員と相談してください。

1　出願期間

	項目	期間
2026 年度 秋入学	インターネット 出願登録期間	2026 年 7 月 3 日（金）10 時～7 月 16 日（木）17 時
	出願に必要な 書類提出期間	2026 年 7 月 10 日（金）～7 月 16 日（木）（7 月 16 日消印分まで有効） ※簡易書留で郵送してください。
2027 年度 春入学	インターネット 出願登録期間	2026 年 11 月 20 日（金）10 時～11 月 26 日（木）17 時
	出願に必要な 書類提出期間	2026 年 11 月 24 日（火）～11 月 26 日（木）（11 月 26 日消印分まで有効） ※簡易書留で郵送してください。

（注）海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

上記書類提出期間内の 10 時から 17 時の時間に限り、中百舌鳥キャンパスの A3 棟 3 階入試課に直接提出することができます。**直接提出する場合でも、封筒に入れ、封をして提出してください。**

2　出願方法

次の step 1～step 6 の手順で出願を行ってください。

step 1	●事前準備	
	パソコン等の 動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び @omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な 書類	・P.27「〔４〕出願手続　４出願書類等」を参照の上、書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	封筒	・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料等の支払い後インターネット出願サイトから出力できます。

▼

step 2	●ポータルサイトにアクセス ・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。 ※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2026 年 11 月又は 2027 年 5 月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。 本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/

▼

step 3	●出願登録 ・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

▼

step 4	●入学検定料等の支払い ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）～（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（P.26「〔4〕出願手続　3 入学検定料等の支払方法」参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。			
	(1)	(2)	(3)	(4)
	クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	インターネットバンキング

▼

step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷 ・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ・インターネット出願登録期間内に必ず印刷を完了してください。

▼

step 6	●必要書類の郵送、提出 ・出願書類を簡易書留により郵送（消印有効）してください。 （P.27「〔4〕出願手続　4 出願書類等」参照） ・直接提出する場合は、書類提出期間、時間にご注意ください。 ・書類提出期間内に出願書類の提出がなければ、出願を受理しません。 （P.25「〔4〕出願手続　1 出願期間」参照）

3　入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　30,000 円
・支払手数料　990 円

支払方法は、次の 4 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
⑴ クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
⑵ コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート （注）支払方法は、現金のみです。
⑶ ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
⑷ インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 ※ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4　出願書類等

・志願者は出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を**全てそろえて書類提出期間内に提出**してください。
・〔3〕出願資格審査を受けた者は、出願資格審査申請時と重複している書類を省略することができます。
・本研究科所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。
・『出願確認票』及び『宛名ラベル』は、**入学検定料等の支払い完了後にインターネット出願サイトから印刷可能**となります。
・出願書類は、必ず下記『宛名ラベル』を貼り付けた市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

出願書類等		作成方法等
1	出願確認票 （大学提出用）	・A4 用紙に片面で印刷してください。
2	入学願書	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・３ヶ月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真データを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。
3	写真票	・本研究科所定の様式を使用してください。 ・３ヶ月以内に撮影したカラー写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。 写真について、様式に鮮明な顔写真データを貼り付けたものをカラー印刷して提出することも可とします。
4	卒業（修了）証明書 又は同見込証明書 （出願資格を証明する書類） **＊原本（コピー不可）**	・出身大学の学長等が発行し、かつ、学位取得（見込み）が明記されているもの。 ・外国において、学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者は、学位取得（見込み）が明記されているもの。出身学校において、卒業証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方を提出してください。 ・Web サイトよりダウンロード（印刷）した証明書は不可。
5	成績証明書 **＊原本（コピー不可）**	・出身大学の学長等が発行し、履修した科目の単位数、成績評価を記入したもの。 ・大学に編入学した者は、編入学前に在籍していた教育機関の成績証明書も併せて提出してください。 ・Web サイトよりダウンロード（印刷）した証明書は不可。
6	TOEIC® L&R 又は TOEFL iBT® いずれかのスコア証明書	【有効なスコア証明書】 ・以下のいずれかのスコア証明書を提出してください。提出されたスコア証明書は返却しません。 1．TOEIC® Listening & Reading 公開テストの TOEIC® Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE（公式認定証）

		➢ TOEIC 申込サイトから Digital Official Score Certificate（デジタル公式認定証）の PDF をダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。 ＊QR コードから完全性、真正性の確認ができないものは不可。 ただし、日本国外で受験したものは、受験者本人あてに送付された紙媒体の Official Score Certificate の原本。 2．TOEFL iBT®テストの Test Taker Score Report ➢ ETS アカウントからスコア PDF をダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。 ＊本研究科で真正性の確認を行います。 ＊Test Date スコアのうち 0-120 スコアのみを出願スコアとして利用します。 （1-6 スコア〈バンドスコア方式〉及び MyBest®スコアは利用しません。） 【有効な受験期間】 2026 年度秋入学：2024 年 8 月以降 2027 年度春入学：2024 年 12 月以降 【提出方法】 **出願時**に提出してください。 出願時に提出したスコア証明書の差し替えは認めません。 有効なスコア証明書の発行が間に合わない場合は、オンライン上で表示されるスコアを画面コピーし、A4 用紙に印刷したものを**仮提出**することを認めます。 ただし、仮提出したスコアの有効な証明書（紙媒体の場合は原本のみ有効）を以下の期日までに提出してください（郵送可）。提出がない場合は、英語の成績は 0 点となります。 2026 年度秋入学：2026 年 8 月 6 日（木）必着 2027 年度春入学：2026 年 12 月 21 日（月）必着 【注意事項】 ・団体特別受験制度によるスコア証明書は不可。 ・自宅受験等のスコア証明書は不可。 ・ETS から直接本学へ送付されるスコア証明書は不可。
7	推薦書	・出身大学の指導教授等が作成したもの。
8	履歴書	・本研究科所定の和文又は英文のいずれかの様式を使用してください。
9	在留カードのコピー	・在留カードの両面をコピーしたもの。 ・海外在住者においては、パスポートのコピー（顔写真のあるページ）を提出してください。
10	宛名ラベル	・A4 用紙に印刷し、市販の角形 2 号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。 ・日本国外（海外）から発送する者は宛名ラベルを使用せず、以下の宛先に送付してください。 Osaka Metropolitan University, Admissions Office 3F, Building A3, 1-1 Gakuen-cho, Naka-ku, Sakai, Osaka 599-8531, Japan

【注意事項】

・出願手続後は、記載事項の変更を認めません。

・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、姓（名）の変更が確認できる公的書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。＊原本（コピー不可）

・出願書類が日本語又は英語以外の場合は、必ず日本語訳又は英語訳を A4 用紙を使用し添付してください。

5　出願についての注意

(1)　P.25「〔４〕出願手続　１出願期間」内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類の提出（郵送又は持参）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。

(2)　志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、入試課（Tel：072-254-8319）まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

(3)　出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取り消しは、一切認めません。

(4)　出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

(5)　出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

(6)　既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

○ 返還可能な事由

①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
②出願書類が不備等により受理されなかった場合
③重複して入学検定料を払い込みした場合
④国費留学生が本学大学院に入学した場合

(注)①から③の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から１か月以内に入試課に問い合わせてください。
④については、入学後に返還します。

6　受験票等について

出願手続を完了した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレス宛てに「受験票」と「受験上の注意」に関するお知らせのメールを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、**受験票を A4 サイズ白の用紙に各自で印刷し、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。**試験日２週間前になってもメールが届かない場合や、受験票の記載事項に誤りがある場合は、入試課へ問い合わせてください。
（Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-agriculture@omu.ac.jp）

7　受験上の配慮について

障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課まで申し出てください。（Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-ask4[at]omu.ac.jp　[at]を@に変更してください。）

〔５〕試験日時及び場所

《2026年度秋入学》

試験期日	試験時間	試験科目	試験場所
2026 年 8 月 18 日（火）	13 時 00 分～15 時 00 分	専門試験科目	B11 棟
2026 年 8 月 19 日（水）	10 時 00 分開始	口頭試問	B11 棟 C17 棟

※試験に関する詳細は、試験当日 9 時に B11 棟受験者入口側掲示板（試験場案内図参照）に掲示します。

〈予備日〉自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	試験予備日	
（1 日目） 2026 年 8 月 18 日（火）	2026 年 8 月 21 日（金） 2026 年 8 月 22 日（土）	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも左記予備日に試験を実施します。
（2 日目） 2026 年 8 月 19 日（水）	2026 年 8 月 22 日（土）	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記予備日に 2 日目の試験を実施します。

自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。《https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/》

《2027年度春入学》

試験期日	試験時間	試験科目	試験場所
2026 年 12 月 26 日（土）	13 時 00 分～15 時 00 分	専門試験科目	B11 棟
2026 年 12 月 27 日（日）	10 時 00 分開始	口頭試問	B11 棟 C17 棟

※試験に関する詳細は、試験当日 9 時に B11 棟受験者入口側掲示板（試験場案内図参照）に掲示します。

〈予備日〉自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	試験予備日	
（1 日目） 2026 年 12 月 26 日（土）	2027 年 1 月 9 日（土） 2027 年 1 月 10 日（日）	1 日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも左記予備日に試験を実施します。
（2 日目） 2026 年 12 月 27 日（日）	2027 年 1 月 10 日（日）	1 日目は予定通り試験を実施し、2 日目の試験のみ実施困難となった場合、左記予備日に 2 日目の試験を実施します。

自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。《https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/》

〔６〕入学者選考方法

学力試験（筆答試験及び口頭試問）、英語（TOEIC 又は TOEFL の成績を利用）、出願書類などに基づいて、総合判定します。

1　筆答試験

専門試験科目――― 専攻別に次表のとおり行います。

【応用生物科学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の 10 科目の中から 1 科目を選択］
基礎応用生物科学 （植物生理学[光合成、養水分の利用等]、遺伝学[遺伝子、遺伝地図等]、生化学[酵素、生体分子の代謝等]等に関する基礎的な知識を問う） 参考図書 ①エッセンシャル植物生理学 農学系のための基礎（講談社） ②Essential 細胞生物学 原書第 5 版（南江堂） ③エッセンシャル遺伝学・ゲノム科学 原著第 7 版（化学同人） ④ヴォート基礎生化学 第 5 版（東京化学同人）	植物分子育種学 機能ゲノム科学 細胞分子生物学 代謝機能学 植物栄養学 植物病理学 遺伝育種学 食料安全科学 園芸生産学 栽培管理学

【生命機能化学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の 8 科目の中から 1 科目を選択］
基礎生命機能化学 （生化学、分子生物学、微生物学、有機化学、酵素化学、分析化学等に関する基礎的な知識を問う）	栄養化学 応用微生物学 生物資源化学 食品化学 天然物化学 発酵生理学 有機合成化学 生物物理化学

【緑地環境科学専攻】

専門試験科目	
必須科目	選択科目［下記の 9 科目の中から 1 科目を選択］　（ ）内はキーワード
緑地環境科学全般 （人間や動植物と関わる環境問題など）	生態気象学（熱・微量気体の輸送、気象、気候改変と気候変動） 生物環境調節学（植物の環境応答、生物と環境の相互影響、バイオマス利用） 土環境学（地盤工学、緑化基盤整備、環境施設工学） 水環境学（水循環、水質、流域・栽培水管理、水と土） 生産環境学（計測工学、生物生産工学、生産環境管理学、生産環境システム学） 緑地計画学（景観計画、緑地計画、公園計画・設計） 緑地保全学（緑地保全、緑化、植生回復） 地域生態学（地域環境マネージメント、地域生態との調和） 環境動物昆虫学（昆虫の系統分類、昆虫の生理生態、動物生態、生物多様性保全）

2　英語の成績評価

TOEIC® Listening & Reading 公開テスト又は TOEFL iBT®テストの成績に基づいて行います。

3　口頭試問

詳細は試験場において掲示します。

〔7〕合格者発表

1　合格者発表

	2026 年度秋入学	2027 年度春入学
発表日時	2026 年 9 月 4 日（金）10 時	2027 年 1 月 25 日（月）10 時
掲載場所	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/	

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。
Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 10 時から合格者発表日を含む 7 日目の 17 時までです。
なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2　合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、合格者発表当日に簡易書留郵便で発送します。
なお、発送は日本国内の住所に限ります。

【注意事項】

出願資格（9）により本研究科に入学を希望する者のうち、「外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者」以外の者は、仮合格者とします。仮合格者は、3 年次修了までの成績を記載した証明書を 2027 年 2 月 25 日（木）までに入試課へ郵送（簡易書留）又は持参してください。（郵送の場合は期日必着。大阪公立大学農学部在学者は不要。）
上記証明書による最終成績審査に合格した者を、正式合格者とします。それ以外の者は、不合格者です。
正式合格者の発表は、2027 年 3 月 9 日（火）10 時に本学 Web サイトに掲載するとともに、本人あてに通知します。

※『全選抜共通項目』（P.33～）も必ず確認してください。

全選抜共通項目

〔1〕入学手続

1　入学の時期

《2026 年度秋入学》

2026 年 9 月 24 日

※ただし、2026 年 9 月 24 日から 9 月 30 日までの間に入学資格を得る者の入学日は、2026 年 10 月 1 日になります。

《2027 年度春入学》

2027 年 4 月 1 日

2　入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」等を提出してください。

	選抜	入学手続システム登録期間
2026 年度秋入学	外国人留学生特別選抜	2026 年 9 月 11 日（金）11 時～9 月 15 日（火）12 時
2027 年度春入学	一般選抜（第 1 次募集）	2026 年 10 月 1 日（木）11 時～10 月 6 日（火）12 時
	一般選抜（第 2 次募集） 社会人特別選抜 外国人留学生特別選抜	2027 年 3 月 11 日（木）11 時～3 月 15 日（月）12 時
ポータルサイト（入学手続システム） https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/		

【注意事項】

・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払い方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は次項の〔2〕学費（入学料・授業料）を確認してください。

・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

〔2〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1　入学料

「大阪府民及びその子」282,000円　「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

（1）対象者

《2026 年度秋入学》

入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の 1 年以上前（2025 年 9 月 24 日以前。ただし、2026 年 9 月 24 日から 9 月 30 日までの間に入学資格を得る者は、2025 年 10 月 1 日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

《2027 年度春入学》

入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の 1 年以上前（2026 年 4 月 1 日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

（2）必要書類

住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類

※入学手続サイト登録期間の 1 か月以内に交付を受けてください。

詳細は入学手続案内に記載します。

・入学料は、入学手続期間内に納付してください。

・入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。

支払方法は、下記の 3 種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
（1）クレジットカード ・大阪府民及びその子　6,500 円 ・その他の者　8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
（2）ATM（ペイジー）　1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。 コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
（3）インターネットバンキング 1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

【注意事項】

支払方法(2) (3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がございますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

※支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続の際にご確認ください。

・入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。

・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。

・博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。（入学後に申請が必要です。）

※外国人留学生は本制度の対象外です。

2　授業料

〔年額〕535,800円（入学後に納付）

・授業料は、年額の1/2を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。

・口座引落日は前期：5 月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。

・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。

・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3　その他

(1) 各種団体に加入していただくために別途費用が必要です。

(2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。

(3) 個人ノートパソコン＜ラップトップ＞の準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。

2026 年度秋入学	ノートパソコンの必要スペック（2026 年度）は、本学 Web サイトで公開していますので参照してください。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、１年間の貸与制度を準備しています。
2027 年度春入学	ノートパソコンの必要スペック（2027 年度）は、本学 Web サイトで公開します（2027 年２月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、１年間の貸与制度を準備しています。
https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc	

(4) 一部の研究科等では、実習費等が必要となります。金額等の詳細は、研究科のオリエンテーション等でお知らせします。

〔３〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は２年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修学生制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。

https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html

〔４〕その他

1　個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

(1) 個人情報の定義

本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

(2) 個人情報の利用

・入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD [*1] 活動、大学運営改善等に向けた IR [*2] に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）

・本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。

・データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

*1 FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組
例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

*2 IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

2　個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

（1）提供期間

《2026 年度秋入学》【外国人留学生特別選抜】
《2027 年度春入学》【一般選抜（第 1 次募集）】
2026 年 11 月 5 日（木）10 時～2026 年 11 月 27 日（金）15 時
《2027 年度春入学》【一般選抜（第 2 次募集）・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜】
2027 年 5 月 7 日（金）10 時～2027 年 6 月 4 日（金）15 時

（2）提供対象者

受験者本人に限ります。

（3）提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/

3　自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトに『緊急のお知らせ』を掲載しますので、確認してください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/news/

4　出願書類等に虚偽があった場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

5　卒業（修了）見込み又は学位を授与される見込みで出願し、入学手続を完了した者が、秋入学は 2026 年 9 月 30 日、春入学は 2027 年 3 月 31 日までに卒業（修了）できなかった又は学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

6　入学日が 10 月 1 日の者も、9 月 24 日から開始している後期の授業を受講することができます。

7　本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。

〔５〕経済支援制度

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）

＜大阪公立大学　経済支援制度＞
https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/

※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。
授業料減免　https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/
奨学金　https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship/

【授業料減免】　【奨学金】

〔６〕問合せ先

大阪公立大学　入試課（中百舌鳥キャンパス）
〒599-8531　大阪府堺市中区学園町１番１号
Tel：072-254-8319、E-mail：gr-nyu-agriculture@omu.ac.jp

農学研究科概要 (50 音順)

＜応用生物科学専攻＞

(2026 年 9 月 1 日現在)

氏名	職名	主たる教育研究内容
青　木　　考	教授	作物や寄生植物のゲノム解析、組織共構築における細胞間相互作用解析
稲田のりこ	教授	有用形質に関わる新規植物因子の細胞生物学的解析、細胞内温度に関する研究
岡　澤　敦　司	教授	寄生雑草の化学生物学的制御、植物有用特化代謝物の代謝工学
小　泉　　望	教授	植物の遺伝子発現制御機構の解析、遺伝子工学の育種への応用
佐々木伸大	教授	植物色素の生合成系の解明とその応用、食料安全科学
髙　野　順　平	教授	植物栄養の輸送メカニズムの解明と低栄養耐性作物の育種
東　條　元　昭	教授	土壌伝染性植物病原菌の分類と生態解析および遺伝子資源評価
山　口　　夕	教授	食の安全・安心、植物のストレス対応能力と食生産への影響
横　井　修　司	教授	植物の相転移・記憶のメカニズムの解明と育種への応用
岩　田　雄　二	准教授	植物における RNA を介した遺伝子発現制御機構の解明とその応用
大　江　真　道	准教授	種々の水条件下における日本型水稲の生育反応性
尾　形　善　之	准教授	配列相同性解析に基づく遺伝子の機能と進化
塩　崎　修　志	准教授	機能性成分高含有果実の生産技術開発　果樹野性資源の開発
手　塚　孝　弘	准教授	植物育種、遠縁交雑の障害となる生殖隔離の解析と打破、DNA マーカーの開発
望　月　知　史	准教授	植物ウイルスの病原性と適応の分子メカニズムの解明
和　田　光　生	准教授	養液栽培による野菜の計画的安定多収生産技術の開発、植物工場
荒　川　竜　太	講師	植物の生理障害発生メカニズムの解明、根圏微生物の制御と応用
小　川　拓　水	講師	植物-微生物間の分子相互作用、メタボロミクス
Safiullah Habibi	講師	土壌科学、栽培管理学、植物栄養学、植物・微生物相互作用
深　田　　尚	講師	細胞の力学応答における細胞骨格の役割
小　玉　紗　代	助教	植物病原真菌の植物認識と感染器官形成の分子メカニズムの解析
白　柿　薫　平	助教	ストレス耐性農作物の育種、雑種強勢、種の多様性
反　田　直　之	助教	植物の栄養輸送システムと環境適応の仕組みの研究
津　島　綾　子	助教	ゲノムデータを活用した植物病害診断、植物病原真菌の進化ゲノミクス
簗瀬雅則※※	助教	作物の出穂開花性に関する生理遺伝学的研究

※※印の教員は、2028 年 3 月退職予定です。

＜生命機能化学専攻＞

(2026 年 9 月 1 日現在)

氏名	職名	主たる教育研究内容
秋　山　康　紀	教授	アーバスキュラー菌根菌‐植物共生系における共生制御因子
甲　斐　建　次	教授	微生物どうしの相互作用に係わる化学因子
片　岡　道　彦	教授	微生物酵素のスクリーニングと有用物質生産への応用
阪　本　龍　司	教授	微生物由来の植物細胞壁多糖分解酵素の機能解析、バイオマスの酵素分解
谷　　修　治	教授	麹菌および卵菌などの微生物の働きを操るための基礎および応用研究
藤　枝　伸　宇	教授	未踏生命反応の活用と創出
室 田 佳 恵 子	教授	機能性食品成分の生体利用性研究、食品成分の消化吸収代謝動態の解明
山　地　亮　一	教授	食品成分（栄養素・非栄養素）感知シグナル機構の解明、食品成分の機能性の活用
渡　邉　義　之	教授	食品素材を有効に利用するためのプロセス・エンジニアリング
上 田 光 宏※※	准教授	未利用資源の酵素を用いた資源化、生物を用いた環境浄化
北　風　智　也	准教授	機能性食品成分の代謝調節および機能性解析、マイオカインの探索
炭　谷　順　一	准教授	微生物由来糖質分解酵素および診断薬用酵素の機能改変、遺伝子発現制御
園　田　素　啓	准教授	生物活性化合物の設計と合成、縮合ヘテロ多環式化合物の合成
中　澤　昌　美	准教授	微細藻類によるバイオリファイナリー開発、細胞内小器官の代謝相互作用解明
原　田　直　樹	准教授	内分泌システムと食品機能性成分による栄養代謝調節
三　浦　夏　子	准教授	環境変化に応答した微生物代謝制御機構の解明と有用物質生産への応用
森　田　能　次	准教授	タンパク質を用いた人工酵素の設計と機能制御
桝　谷　貴　洋	講師	生体内のエネルギー生産機構の解明と合成有機分子による制御
髙　重　至　成	助教	食品素材の安定化を目的とした乾燥・粉末化
高　田　紘　翠	助教	腸内細菌間および宿主-腸内細菌間クロストークの解明とヒト健康への応用
西　村　重　徳	助教	糖質関連酵素の触媒機構解明のための速度論的、構造生物学的解析
藤　井　靖　之	助教	食品成分の生体利用とそれに基づく嗜好性変容およびその制御

※※印の教員は、2028 年 3 月退職予定です。

＜緑地環境科学専攻＞

(2026 年 4 月 1 日現在)

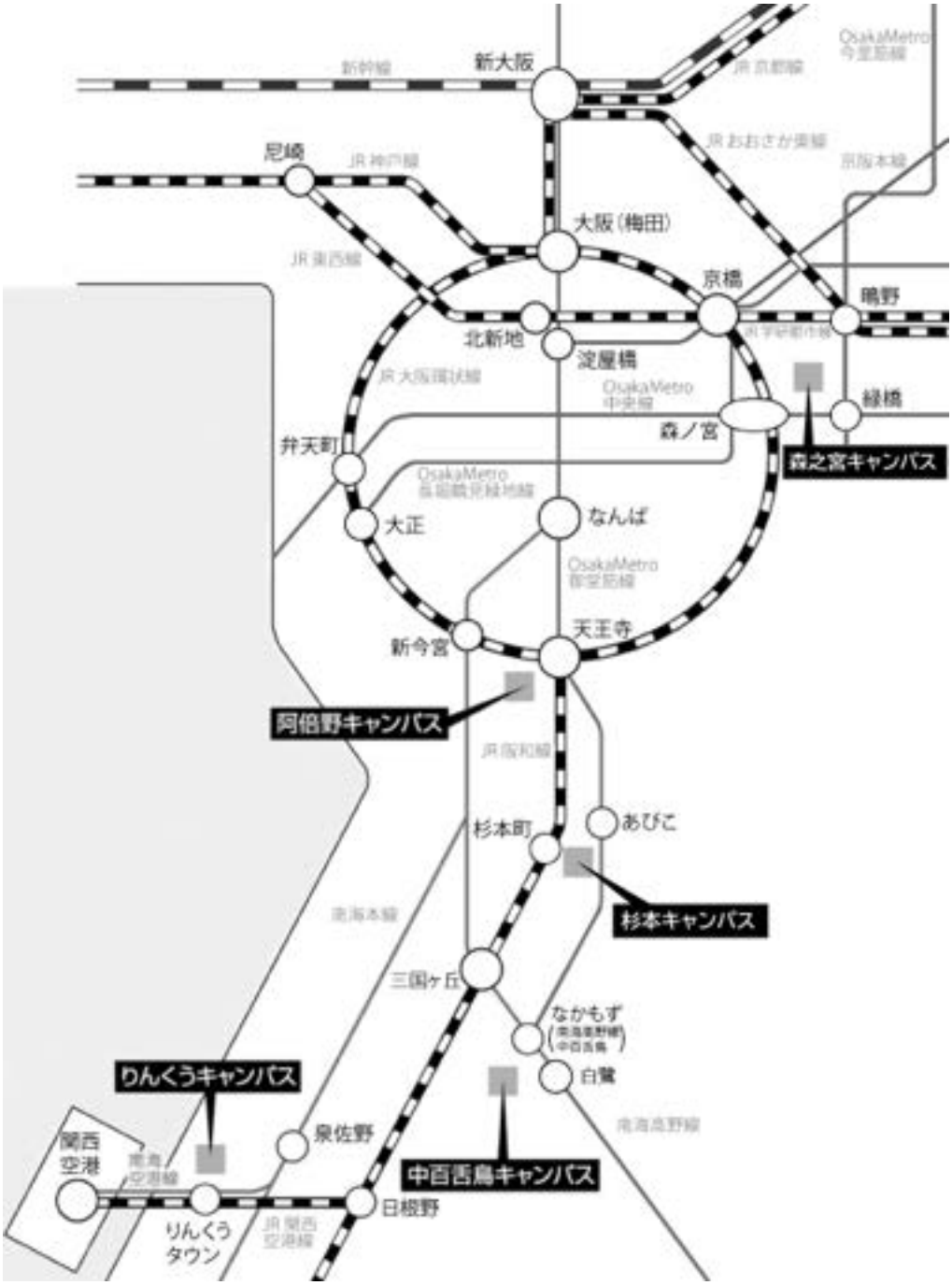
氏名	職名	主たる教育研究内容
加 我 宏 之	教授	ランドスケープマネジメント、エコロジカルプラニング、自然共生社会
坂 田 賢	教授	農業にまつわる水利用、気候変動適応、スマート農業
渋 谷 俊 夫	教授	植物と環境の相互作用、植物の環境ストレス、施設園芸の環境調節
武 田 重 昭	教授	緑地計画、景観計画、都市再生、ランドスケープデザイン
中 桐 貴 生	教授	流域水循環、水資源環境保全、水文モデル、灌漑排水
平 井 規 央	教授	動物生態学、生物多様性、生物間相互作用、昆虫類の生活史
山 田 宏 之	教授	都市気候、微気象、温熱環境、都市緑化
上 田 昇 平	准教授	環境動物昆虫学、進化生態学、保全生物学、生物間相互作用、外来種防除
上 田 萌 子	准教授	植生景観、文化的景観、歴史的緑、里山保全
植 山 雅 仁	准教授	微気象、陸域生態系、都市気候、リモートセンシング、ガス交換、温室効果気体
遠 藤 良 輔	准教授	生物環境応答、資源循環、宇宙農業、生体情報を用いた機能診断
大 塚 芳 嵩	准教授	都市緑地、予防医療、社会関係資本、健康の社会的決定要因、園芸福祉、行動変容
木 全 卓	准教授	地盤工学、材料施工、土質試験、数値解析
谷 川 寅 彦 ※	准教授	灌漑、緑化、環境、土壌
中 村 彰 宏	准教授	室内緑化、種子散布、埋土種子、森林管理、移入種
西 浦 芳 史	准教授	環境親和型生物生産のシステム化、ロボット化、計測制御技術
松 尾 薫	准教授	緑地計画、景観計画、土地利用計画、都市環境、GIS
工 藤 庸 介	講師	農業用ため池、基盤施設の維持管理、施設景観、多面的機能
櫻 井 伸 治	講師	水-土壌-植物間における物質挙動、水循環、水質管理、流域環境保全
寺 田 佐 恵 子	助教	保全科学、生物多様性保全、野生動物管理、野生生物の持続可能な利用
中 濱 直 之	助教	保全生態学、保全遺伝学、自然再生、生物多様性科学、外来種防除管理

※印の教員は、2027 年 3 月退職予定です。

試験場案内図（中百舌鳥キャンパス）

※試験場への自動車、単車の乗り入れは、禁止します。

交通アクセス



■中百舌鳥キャンパス

〒599-8531　大阪府堺市中区学園町１番１号

・南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ徒歩約７分
・南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ徒歩約 13 分
・Osaka Metro 御堂筋線「なかもず駅」下車、５号出口から南東へ徒歩約 13 分